

# 令和4年度甲斐市一般会計・各特別会計 歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書

## 第1 審査の対象

- (1) 令和4年度甲斐市一般会計歳入歳出決算
  - (2) 令和4年度甲斐市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
  - (3) 令和4年度甲斐市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
  - (4) 令和4年度甲斐市介護保険特別会計歳入歳出決算
  - (5) 令和4年度甲斐市介護サービス特別会計歳入歳出決算
  - (6) 令和4年度甲斐市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
  - (7) 令和4年度甲斐市地域し尿処理施設特別会計歳入歳出決算
  - (8) 令和4年度甲斐市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
  - (9) 令和4年度甲斐市合併浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
- 上記決算に関する証書類、その他政令で定める書類及び基金運用状況調書

## 第2 審査の期間

令和5年7月13日（木）から同年7月26日（水）まで

## 第3 審査の方法

審査に当たっては、住民福祉の向上と最小の経費で最大の効果が発揮されているかを念頭に、提出された令和4年度甲斐市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書並びに附属書類等に基づき、関係諸帳簿及び証拠書類により計数を調査照合するとともに担当職員から説明を聴取するなかで決算額の正否、予算の執行状況、財産管理及び財政状況の適否を確かめ、適正かつ効果的に予算執行されているかについて審査を実施し、併せて基金の管理、運用状況についても審査を実施した。

## 第4 審査の結果

審査に付された令和4年度甲斐市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書並びに附属する書類等は、関係法令に準拠し作成されており、計数についても関係諸帳簿及び証拠書類と符合し、いずれも正確であるものと認められた。

また、各決算の内容、予算の執行状況・財産管理及び財政状況、基金の管理、運用状況についても、適正であるものと認められた。

## 1 決算の総括

### (1) 決算概要

当年度の一般会計及び特別会計の決算状況は、次のとおりである。

#### ◇歳入

(単位：円、%)

区分	令和4年度	令和3年度	比較増減	
			増減額	増減率
一般会計	34,469,522,443	36,634,641,624	△ 2,165,119,181	△ 5.91
特別会計	12,914,497,237	12,754,726,206	159,771,031	1.25
合計	47,384,019,680	49,389,367,830	△ 2,005,348,150	△ 4.06

#### ◇歳出

(単位：円、%)

区分	令和4年度	令和3年度	比較増減	
			増減額	増減率
一般会計	32,302,321,158	34,150,236,679	△ 1,847,915,521	△ 5.41
特別会計	12,785,201,842	12,595,387,784	189,814,058	1.51
合計	45,087,523,000	46,745,624,463	△ 1,658,101,463	△ 3.55

令和4年度の一般会計と特別会計を合わせた決算の状況を見ると、歳入決算額は47,384,019,680円、歳出決算額は45,087,523,000円であり、前年度と比較し歳入は2,005,348,150円(4.06%)の減額、歳出も1,658,101,463円(3.55%)の減額である。

一般会計の歳入については、国庫支出金、市債などの減額により、前年度と比較すると2,165,119,181円(5.91%)の減額になっており、歳出については、民生費、土木費などの減額により、前年度と比較すると1,847,915,521円(5.41%)の減額になっている。

(2) 決算収支《総計決算》

決算収支の対前年度比は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分		令和4年度	令和3年度	比較増減	
				増減額	増減率
歳入歳出差引額 (形式収支額)	一般会計	2,167,201,285	2,484,404,945	△ 317,203,660	△ 12.8
	特別会計	129,295,395	159,338,422	△ 30,043,027	△ 18.9
	合 計	2,296,496,680	2,643,743,367	△ 347,246,687	△ 13.1
翌年度繰越財源	一般会計	388,069,000	733,537,030	△ 345,468,030	△ 47.1
	特別会計	0	0	0	—
	合 計	388,069,000	733,537,030	△ 345,468,030	△ 47.1
実質収支額	一般会計	1,779,132,285	1,750,867,915	28,264,370	1.6
	特別会計	129,295,395	159,338,422	△ 30,043,027	△ 18.9
	合 計	1,908,427,680	1,910,206,337	△ 1,778,657	△ 0.1

(3) 市債現在高

当年度末の市債現在高の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円)

区 分		令和3年度末 現在高	令和4年度		令和4年度末 現在高
			発行額	元金償還額	
普通 会計	一般会計	22,552,314	2,118,035	3,097,825	21,572,524
	住宅新築資金等貸付事業	1,745	0	857	888
	小 計	22,554,059	2,118,035	3,098,682	21,573,412
特別 会計	農業集落排水事業	12,559	0	5,857	6,702
	合併浄化槽事業	66,477	1,900	2,623	65,754
小 計		79,036	1,900	8,480	72,456
合 計		22,633,095	2,119,935	3,107,162	21,645,868

## 2 一般会計

### (1) 決算収支

令和4年度の最終的な予算現額は、新型コロナウイルス感染症対策経費や、原油価格・物価高騰への対応として、学校給食費の保護者負担軽減事業など「安心甲斐・市民支援事業」、また、国の施策による子育て世帯、住民税非課税世帯への給付金の支給のほか、小中学校や体育館の施設改修に係る経費等の増額が必要となり、9回の補正予算を編成した。前年度からの繰越明許費等52事業2,784,426,589円を加え、当初予算額から8,136,673,589円増額の35,953,673,589円となった。

歳入総額は34,469,522,443円、歳出総額は32,302,321,158円で、歳入歳出差引額は2,167,201,285円となり、この差引額から翌年度へ繰り越すべき財源388,069,000円を差し引いた実質収支額は1,779,132,285円の黒字となり、これは翌年度に繰り越されている。

前年度の実質収支額1,750,868千円を差し引いた単年度収支額は28,264千円の黒字である。

単年度収支額に実質的な黒字である財政調整基金の積立金1,138,030千円を加え、実質的な赤字である基金の取り崩し405,909千円を差し引いた実質単年度収支額は760,385千円の黒字である。

なお、決算収支の年度別の状況は、次表のとおりである。 (単位：千円)

区 分		令和4年度	令和3年度	令和2年度
歳入総額	A	34,469,522	36,634,642	39,419,666
歳出総額	B	32,302,321	34,150,237	37,480,321
歳入歳出差引額 (A - B)	C	2,167,201	2,484,405	1,939,345
翌年度へ繰越すべき財源	D	388,069	733,537	494,524
	継続費通次繰越額	0	0	0
	繰越明許費繰越額	388,069	732,560	494,524
	事故繰越し繰越額	0	977	0
実質収支額 (C - D)	E	1,779,132	1,750,868	1,444,821
単年度収支額	F	28,264	306,047	747,739
参 考	財政調整基金積立金	G	1,138,030	1,077,123
	繰上償還金	H	0	0
	財政調整基金取崩額	I	405,909	884,264
実質単年度収支額 (F+G)+(H-I)		760,385	1,172,655	△ 263,046

(2) 歳入

ア 歳入の概況

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B - C - D	収入率 C/B
令和4年度	35,953,673,589	35,214,581,984	34,469,522,443	26,578,227	718,481,314	97.9
令和3年度	38,124,157,799	38,138,337,712	36,634,641,624	33,356,166	1,470,339,922	96.1
増減	△ 2,170,484,210	△ 2,923,755,728	△ 2,165,119,181	△ 6,777,939	△ 751,858,608	—

当年度の収入済額は34,469,522,443円で、調定額に対する収入率は97.9%である。  
不納欠損額は26,578,227円、収入未済額は718,481,314円である。

イ 款別の収入状況

(単位：円、%)

款	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1 市税	9,616,373,184	27.9	9,207,808,749	25.1	408,564,435	4.4
2 地方譲与税	197,266,000	0.6	195,659,000	0.5	1,607,000	0.8
3 利子割交付金	4,190,000	0.0	7,693,000	0.0	△ 3,503,000	△ 45.5
4 配当割交付金	51,644,000	0.2	54,768,000	0.1	△ 3,124,000	△ 5.7
5 株式等譲渡所得割交付金	45,106,000	0.1	71,181,000	0.2	△ 26,075,000	△ 36.6
6 法人事業税交付金	110,350,000	0.3	68,345,000	0.2	42,005,000	61.5
7 地方消費税交付金	1,802,905,000	5.2	1,696,193,000	4.6	106,712,000	6.3
8 ゴルフ場利用税交付金	25,413,702	0.1	25,272,360	0.1	141,342	0.6
9 環境性能割交付金	24,116,000	0.1	19,155,000	0.1	4,961,000	25.9
10 地方特例交付金	108,671,000	0.3	219,087,000	0.6	△ 110,416,000	△ 50.4
11 地方交付税	6,336,548,000	18.4	6,545,617,000	17.9	△ 209,069,000	△ 3.2
12 交通安全対策特別交付金	11,732,000	0.0	13,862,000	0.0	△ 2,130,000	△ 15.4
13 分担金及び負担金	79,041,489	0.2	132,997,533	0.4	△ 53,956,044	△ 40.6
14 使用料及び手数料	198,782,689	0.6	165,631,654	0.5	33,151,035	20.0
15 国庫支出金	6,461,647,816	18.8	7,819,454,199	21.3	△ 1,357,806,383	△ 17.4
16 県支出金	2,399,769,614	7.0	2,124,542,461	5.9	275,227,153	13.0
17 財産収入	28,078,126	0.1	34,762,538	0.1	△ 6,684,412	△ 19.2
18 寄附金	1,066,312,373	3.1	1,144,183,081	3.1	△ 77,870,708	△ 6.8
19 繰入金	457,315,800	1.3	932,828,321	2.5	△ 475,512,521	△ 51.0
20 繰越金	2,484,404,945	7.2	1,939,345,372	5.3	545,059,573	28.1
21 諸収入	841,819,705	2.4	1,139,145,356	3.1	△ 297,325,651	△ 26.1
22 市債	2,118,035,000	6.1	3,077,110,000	8.4	△ 959,075,000	△ 31.2
合計	34,469,522,443	100.0	36,634,641,624	100.0	△ 2,165,119,181	△ 5.9

### (3) 歳 出

#### ア 歳出の概況

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 B/A
令和4年度	35,953,673,589	32,302,321,158	2,109,618,000	1,541,734,431	89.8
令和3年度	38,124,157,799	34,150,236,679	2,784,426,589	1,189,494,531	89.6
増減	△2,170,484,210	△1,847,915,521	△674,808,589	352,239,900	—

当年度の支出済額は、32,302,321,158 円で、予算現額に対する執行率は 89.8% である。

#### イ 款別の支出状況

(単位：円、%)

款	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	191,991,660	0.6	206,144,124	0.6	△ 14,152,464	△ 6.9
2 総務費	3,346,056,012	10.4	3,187,571,244	9.3	158,484,768	5.0
3 民生費	12,921,955,080	40.0	13,551,533,253	39.7	△ 629,578,173	△ 4.6
4 衛生費	3,075,524,705	9.5	3,161,233,246	9.3	△ 85,708,541	△ 2.7
5 労働費	41,966,124	0.1	33,907,392	0.1	8,058,732	23.8
6 農林水産業費	537,096,057	1.7	461,857,567	1.4	75,238,490	16.3
7 商工費	780,146,212	2.4	753,508,988	2.2	26,637,224	3.5
8 土木費	2,098,903,356	6.5	2,579,149,816	7.6	△ 480,246,460	△ 18.6
9 消防費	1,044,546,725	3.2	999,209,641	2.9	45,337,084	4.5
10 教育費	3,889,339,698	12.0	4,011,347,037	11.7	△ 122,007,339	△ 3.0
11 災害復旧費	154,000	0.0	0	0.0	154,000	皆増
12 公債費	3,177,805,263	9.9	2,882,716,220	8.4	295,089,043	10.2
13 諸支出金	1,196,836,266	3.7	2,322,058,151	6.8	△ 1,125,221,885	△ 48.5
14 予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	32,302,321,158	100.0	34,150,236,679	100.0	△ 1,847,915,521	△ 5.4

### 3 特別会計

#### (1) 決算概要

8 特別会計の合計は、予算現額 13,152,384,000 円に対し、歳入総額 12,914,497,237 円、歳出総額 12,785,201,842 円、実質収支額は 129,295,395 円である。

国民健康保険、介護保険の 2 会計で、全特別会計の 90%以上を占めている。

特別会計決算の収支状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区 分		令和4年度	令和3年度	令和2年度
予算現額		13,152,384,000	12,871,069,000	12,904,598,000
国民健康保険		6,989,346,000	7,003,608,000	6,948,544,000
後期高齢者医療		974,592,000	822,100,000	855,290,000
介護保険		5,125,693,000	4,985,529,000	5,028,609,000
介護サービス		16,390,000	15,343,000	13,337,000
住宅新築資金等貸付事業		1,935,000	930,000	930,000
地域し尿処理施設		12,680,000	10,505,000	17,974,000
農業集落排水事業		10,549,000	11,342,000	13,217,000
合併浄化槽事業		21,199,000	21,712,000	26,697,000
歳入総額	A	12,914,497,237	12,754,726,206	12,688,034,884
歳出総額	B	12,785,201,842	12,595,387,784	12,534,910,135
歳入歳出差引額 (A - B)	C	129,295,395	159,338,422	153,124,749
翌年度へ繰越すべき財源	D	0	0	0
繰越明許費繰越額		0	0	0
事故繰越し繰越額		0	0	0
実質収支額 (C - D)		129,295,395	159,338,422	153,124,749

《会計別前年度比較》

(単位：円、%)

特別会計名	区分	令和4年度	令和3年度	比較増減	
				増減額	増減率
国民健康保険	歳入	6,832,071,847	6,900,026,025	△ 67,954,178	△ 1.0
	歳出	6,816,380,525	6,835,461,937	△ 19,081,412	△ 0.3
	差引額	15,691,322	64,564,088	△ 48,872,766	△ 75.7
後期高齢者医療	歳入	912,635,066	820,706,850	91,928,216	11.2
	歳出	910,712,131	819,265,240	91,446,891	11.2
	差引額	1,922,935	1,441,610	481,325	33.4
介護保険	歳入	5,109,357,698	4,978,738,306	130,619,392	2.6
	歳出	5,000,595,052	4,888,504,757	112,090,295	2.3
	差引額	108,762,646	90,233,549	18,529,097	20.5
介護サービス	歳入	16,030,074	15,319,639	710,435	4.6
	歳出	14,743,675	14,740,015	3,660	0.0
	差引額	1,286,399	579,624	706,775	121.9
住宅新築資金等 貸付事業	歳入	2,328,378	1,315,653	1,012,725	77.0
	歳出	1,925,837	919,275	1,006,562	109.5
	差引額	402,541	396,378	6,163	1.6
地域し尿処理施設	歳入	12,609,512	10,639,964	1,969,548	18.5
	歳出	12,044,840	9,372,052	2,672,788	28.5
	差引額	564,672	1,267,912	△ 703,240	△ 55.5
農業集落排水事業	歳入	10,523,999	11,386,817	△ 862,818	△ 7.6
	歳出	9,920,607	10,660,556	△ 739,949	△ 6.9
	差引額	603,392	726,261	△ 122,869	△ 16.9
合併浄化槽事業	歳入	18,940,663	16,592,952	2,347,711	14.1
	歳出	18,879,175	16,463,952	2,415,223	14.7
	差引額	61,488	129,000	△ 67,512	△ 52.3
合 計	歳入	12,914,497,237	12,754,726,206	159,771,031	1.3
	歳出	12,785,201,842	12,595,387,784	189,814,058	1.5
	差引額	129,295,395	159,338,422	△ 30,043,027	△ 18.9

一般会計等からの繰入金の状況は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

特別会計名	決算額		歳入決算額と 繰入金との割合
	歳入決算額	繰入金	
国民健康保険	6,832,071,847	487,043,771	7.1
後期高齢者医療	912,635,066	231,082,036	25.3
介護保険	5,109,357,698	757,347,273	14.8
介護サービス	16,030,074	1,218,000	7.6
住宅新築資金等貸付事業	2,328,378	1,005,000	43.2
地域し尿処理施設	12,609,512	4,271,000	33.9
農業集落排水事業	10,523,999	7,270,000	69.1
合併浄化槽事業	18,940,663	10,202,848	53.9
合 計	12,914,497,237	1,499,439,928	11.6



(2) 国民健康保険特別会計

歳入歳出の予算現額は6,989,346,000円で、これに対する歳入決算額は、6,832,071,847円（収入率96.7%）、歳出決算額は6,816,380,525円（執行率97.5%）、歳入歳出差引額は15,691,322円である。

国民健康保険税の収納率については、前年度と比較すると1.38ポイント増加しているため、引き続き収納率の向上に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	7,066,891,546	6,832,071,847	96.7
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	6,989,346,000	6,816,380,525	97.5

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1国民健康保険税	1,341,300,299	19.6	1,452,091,346	21.0	△ 110,791,047	△ 7.6
2使用料及び手数料	981,631	0.0	1,005,393	0.0	△ 23,762	△ 2.4
3国庫支出金	142,000	0.0	2,298,000	0.0	△ 2,156,000	△ 93.8
4県支出金	4,849,602,319	71.0	4,812,221,939	69.8	37,380,380	0.8
5財産収入	516,000	0.0	594,000	0.0	△ 78,000	△ 13.1
6繰入金	529,496,771	7.8	517,315,970	7.5	12,180,801	2.4
7繰越金	64,564,088	0.9	79,657,950	1.2	△ 15,093,862	△ 18.9
8諸収入	45,468,739	0.7	34,841,427	0.5	10,627,312	30.5
合 計	6,832,071,847	100.0	6,900,026,025	100.0	△ 67,954,178	△ 1.0

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	94,377,065	1.4	89,318,221	1.3	5,058,844	5.7
2保険給付費	4,758,931,362	69.8	4,700,846,231	68.8	58,085,131	1.2
3国民健康保険事業費納付金	1,871,950,696	27.5	1,896,907,511	27.7	△ 24,956,815	△ 1.3
4共同事業拠出金	124	0.0	165	0.0	△ 41	△ 24.8
6保健事業費	60,969,678	0.9	62,527,424	0.9	△ 1,557,746	△ 2.5
7基金積立金	21,533,000	0.3	78,839,000	1.2	△ 57,306,000	△ 72.7
8公債費	0	0.0	0	0.0	0	—
9諸支出金	8,618,600	0.1	7,023,385	0.1	1,595,215	22.7
10予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	6,816,380,525	100.0	6,835,461,937	100.0	△ 19,081,412	△ 0.3

(3) 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出の予算現額は974,592,000円で、これに対する歳入決算額は912,635,066円（収入率99.8%）、歳出決算額は910,712,131円（執行率93.4%）、歳入歳出差引額は1,922,935円である。

後期高齢者医療保険料の収入未済額は1,347,860円であり、前年度と比較すると560,070円減額している。今後も更に収入未済額の縮減に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	914,268,856	912,635,066	99.8
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	974,592,000	910,712,131	93.4

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1後期高齢者医療保険料	679,547,120	74.5	601,768,580	73.3	77,778,540	12.9
2使用料及び手数料	108,400	0.0	105,800	0.0	2,600	2.5
3繰入金	231,082,036	25.3	217,062,580	26.5	14,019,456	6.5
4繰越金	1,441,610	0.2	1,006,820	0.1	434,790	43.2
5諸収入	455,900	0.0	763,070	0.1	△ 307,170	△ 40.3
6国庫支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	912,635,066	100.0	820,706,850	100.0	91,928,216	11.2

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	38,566,089	4.2	35,075,757	4.3	3,490,332	10.0
2後期高齢者医療 広域連合納付金	871,678,042	95.7	783,415,613	95.6	88,262,429	11.3
3諸支出金	468,000	0.1	773,870	0.1	△ 305,870	△ 39.5
合 計	910,712,131	100.0	819,265,240	100.0	91,446,891	11.2

(4) 介護保険特別会計

歳入歳出の予算現額は5,125,693,000円で、これに対する歳入決算額は5,109,357,698円（収入率99.5%）、歳出決算額は5,000,595,052円（執行率97.6%）、歳入歳出差引額は108,762,646円である。

介護保険料の不納欠損額は前年度より増加、収入未済額は減少している。今後も創意工夫により更に収入未済額の縮減に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	5,133,172,487	5,109,357,698	99.5
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	5,125,693,000	5,000,595,052	97.6

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1保険料	1,178,360,616	23.0	1,163,867,240	23.4	14,493,376	1.2
2分担金及び負担金	9,180,984	0.2	9,806,110	0.2	△ 625,126	△ 6.4
3使用料及び手数料	435,500	0.0	271,800	0.0	163,700	60.2
4国庫支出金	1,074,398,037	21.0	1,036,632,456	20.8	37,765,581	3.6
5支払基金交付金	1,291,017,000	25.3	1,288,173,000	25.9	2,844,000	0.2
6県支出金	704,903,840	13.8	657,203,337	13.2	47,700,503	7.3
7財産収入	253,000	0.0	289,000	0.0	△ 36,000	△ 12.5
8繰入金	757,347,273	14.8	753,496,177	15.1	3,851,096	0.5
9繰越金	90,233,549	1.8	68,838,056	1.4	21,395,493	31.1
10諸収入	3,227,899	0.1	161,130	0.0	3,066,769	1903.3
合 計	5,109,357,698	100.0	4,978,738,306	100.0	130,619,392	2.6

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	123,148,116	2.5	107,047,363	2.2	16,100,753	15.0
2保険給付費	4,599,666,671	92.0	4,611,209,785	94.3	△ 11,543,114	△ 0.3
3地域支援事業費	138,874,956	2.8	135,625,985	2.8	3,248,971	2.4
5基金積立金	107,053,000	2.1	2,116,000	0.0	104,937,000	4959.2
6諸支出金	31,852,309	0.6	32,505,624	0.7	△ 653,315	△ 2.0
合 計	5,000,595,052	100.0	4,888,504,757	100.0	112,090,295	2.3

(5) 介護サービス特別会計

歳入歳出の予算現額は16,390,000円で、これに対する歳入決算額は16,030,074円（収入率100.0%）、歳出決算額は14,743,675円（執行率90.0%）、歳入歳出差引額は1,286,399円である。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	16,030,074	16,030,074	100.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	16,390,000	14,743,675	90.0

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1 サービス収入	14,231,450	88.8	13,322,140	86.9	909,310	6.8
2 繰入金	1,218,000	7.6	1,191,000	7.8	27,000	2.3
3 繰越金	579,624	3.6	805,499	5.3	△ 225,875	△ 28.0
4 諸収入	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
合 計	16,030,074	100.0	15,319,639	100.0	710,435	4.6

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	3,921,271	26.6	3,916,636	26.6	4,635	0.1
2事業費	10,242,780	69.5	10,017,880	67.9	224,900	2.2
3諸支出金	579,624	3.9	805,499	5.5	△ 225,875	△ 28.0
合 計	14,743,675	100.0	14,740,015	100.0	3,660	0.0

(6) 住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入歳出の予算現額は1,935,000円で、これに対する歳入決算額は2,328,378円(収入率1.7%)、歳出決算額は1,925,837円(執行率99.5%)、歳入歳出差引額は402,541円である。

未収金については、公平性の観点からも、収入未済額の縮減に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	135,098,344	2,328,378	1.7
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	1,935,000	1,925,837	99.5

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1繰入金	1,005,000	43.2	0	0.0	1,005,000	皆増
2繰越金	396,378	17.0	413,653	31.4	△ 17,275	△ 4.2
3諸収入	927,000	39.8	902,000	68.6	25,000	2.8
合 計	2,328,378	100.0	1,315,653	100.0	1,012,725	77.0

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1事務費	1,007,313	52.3	751	0.1	1,006,562	134,029.6
2公債費	918,524	47.7	918,524	99.9	0.0	0.0
合 計	1,925,837	100.0	919,275	100.0	1,006,562	109.5

(7) 地域し尿処理施設特別会計

歳入歳出の予算現額は12,680,000円で、これに対する歳入決算額は12,609,512円（収入率100.0%）、歳出決算額は12,044,840円（執行率95.0%）、歳入歳出差引額564,672円である。

事業執行に当たっては、引き続き施設の良好な維持管理を行うなかで、下水道接続への推進に取り組まれない。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	12,609,512	12,609,512	100.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	12,680,000	12,044,840	95.0

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1使用料及び手数料	7,057,600	56.0	7,131,300	67.0	△ 73,700	△ 1.0
2財産収入	12,000	0.1	15,000	0.1	△ 3,000	△ 20.0
3繰入金	4,271,000	33.9	1,910,000	18.0	2,361,000	123.6
4繰越金	1,267,912	10.0	1,582,664	14.9	△ 314,752	△ 19.9
5諸収入	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
合 計	12,609,512	100.0	10,639,964	100.0	1,969,548	18.5

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1衛生費	12,032,840	99.9	9,357,052	99.8	2,675,788	28.6
2諸支出金	12,000	0.1	15,000	0.2	△ 3,000	△ 20.0
3予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	12,044,840	100.0	9,372,052	100.0	2,672,788	28.5

(8) 農業集落排水事業特別会計

歳入歳出の予算現額は10,549,000円で、これに対する歳入決算額は10,523,999円（収入率99.5%）、歳出決算額は9,920,607円（執行率94.0%）、歳入歳出差引額は603,392円である。

使用料未納分については、引き続き計画的な納付を促すよう努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	10,580,375	10,523,999	99.5
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	10,549,000	9,920,607	94.0

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1分担金及び負担金	1,265,000	12.0	1,232,000	10.8	33,000	2.7
2使用料及び手数料	1,262,738	12.0	1,276,631	11.2	△ 13,893	△ 1.1
3県支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
4繰入金	7,270,000	69.1	8,086,000	71.0	△ 816,000	△ 10.1
5繰越金	726,261	6.9	792,186	7.0	△ 65,925	△ 8.3
6諸収入	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	10,523,999	100.0	11,386,817	100.0	△ 862,818	△ 7.6

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	3,620,623	36.5	3,269,470	30.7	351,153	10.7
2公債費	6,299,984	63.5	7,391,086	69.3	△ 1,091,102	△ 14.8
3予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	9,920,607	100.0	10,660,556	100.0	△ 739,949	△ 6.9

(9) 合併浄化槽事業特別会計

歳入歳出の予算現額は21,199,000円で、これに対する歳入決算額は18,940,663円（収入率98.9%）、歳出決算額は18,879,175円（執行率89.1%）、歳入歳出差引額は61,488円である。

使用料未納分については、負担の公平性の観点から計画的な納付を促すよう努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	19,159,574	18,940,663	98.9
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	21,199,000	18,879,175	89.1

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1分担金及び負担金	76,100	0.4	58,600	0.4	17,500	29.9
2使用料及び手数料	5,506,715	29.1	5,529,620	33.3	△ 22,905	△ 0.4
3国庫支出金	1,126,000	5.9	204,000	1.2	922,000	452.0
4繰入金	10,202,848	53.9	10,472,811	63.1	△ 269,963	△ 2.6
5繰越金	129,000	0.7	27,921	0.2	101,079	362.0
6諸収入	0	0.0	0	0.0	0	—
7市債	1,900,000	10.0	300,000	1.8	1,600,000	533.3
合 計	18,940,663	100.0	16,592,952	100.0	2,347,711	14.1

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	105,267	0.6	41,815	0.2	63,452	151.7
2事業費	15,057,902	79.7	12,952,563	78.7	2,105,339	16.3
3公債費	3,587,006	19.0	3,441,653	20.9	145,353	4.2
4諸支出金	129,000	0.7	27,921	0.2	101,079	362.0
5予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	18,879,175	100.0	16,463,952	100.0	2,415,223	14.7



## 4 財産に関する調書

公有財産等の当年度中の増減及び年度末の状況は、次表のとおりである。

### (1) 一般会計

区 分		単位	令和3年度末 現在高	令和4年度中 増減高	令和4年度末 現在高
公有財産	土地	㎡	1,504,428.34	10,048.41	1,514,476.75
	建物	㎡	225,151.13	448.69	225,599.82
物品（主要備品）		点	830	0	830
有価証券		千円	3,400	0	3,400
出資による権利		千円	524,582	0	524,582
基 金		千円	10,668,975	745,342	11,414,317

### (2) 特別会計

区 分	単位	令和3年度末 現在高	令和4年度中 増減高	令和4年度末 現在高
基 金	千円	2,236,550	86,145	2,322,695

## 5 基金の運用状況

財政調整基金をはじめ、すべての基金は設置目的に従って運用されており、その執行内容は適正であるものと認められた。今後も財政状況とのバランスを考慮した適切な積み立てを行うとともに、効果的な運用がされているか検証し有効活用するよう努められたい。

基金の運用状況は、次表のとおりである。

## (1) 一般会計

(単位：千円)

基金名	区分	令和3年度末 現在高	令和4年度中		令和4年度末 現在高
			増 高	減 高	
財政調整基金	現金	4,479,579	1,138,030	405,909	5,211,700
減債基金	現金	496,879	174	251	496,802
公共施設等整備基金	現金	1,375,569	485	0	1,376,054
地域振興基金	現金	216,116	32,728	32,652	216,192
まちづくり振興基金	現金	1,410,842	5,415	200,000	1,216,257
	有価証券	1,000,000	200,000	0	1,200,000
奨学金貸付基金	現金	7,798	222	0	8,020
	貸付金	1,361	0	221	1,140
地域福祉基金	現金	307,856	0	0	307,856
	有価証券	300,000	0	0	300,000
中山間ふるさと・水と土保全対策基金	現金	7,137	2	0	7,139
渇水対策施設建設等基金	現金	14,346	4	0	14,350
クライנגルテン基金	現金	72,174	2,725	0	74,899
市営住宅事業基金	現金	143,619	50	0	143,669
土地開発基金	土地	0	0	0	0
	現金	772,484	272	0	772,756
環境保全基金	現金	50,937	859	859	50,937
竜王北保育園太陽光発電設備基金	現金	232	23	0	255
森林管理基金	現金	12,046	13,068	11,823	13,291
特定事業ふるさと応援基金	現金	0	3,000	0	3,000
合 計		10,668,975	1,397,057	651,715	11,414,317

## (2) 特別会計

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高	令和4年度中		令和4年度末 現在高
		増 高	減 高	
国民健康保険財政調整基金	1,479,770	21,533	42,453	1,458,850
介護保険給付費支払準備基金	719,064	107,053	0	826,117
地域し尿処理施設基金	37,716	12	0	37,728
合 計	2,236,550	128,598	42,453	2,322,695

## 6 むすび

令和4年度の一般会計及び各特別会計を合わせた決算総額は、歳入決算額が47,384,019,680円で前年度と比べ2,005,348,150円(4.06%)減少し、歳出決算額も45,087,523,000円で前年度と比べ1,658,101,463円(3.55%)減少している。また、歳入歳出差引額から翌年度へ繰越すべき財源388,069,000円を差し引いた実質収支額は1,908,427,680円の黒字となっている。

次に、一般会計の歳入決算額は34,469,522,443円で、前年度に比べ2,165,119,181円(5.91%)減少している。国庫支出金が1,357,806,383円(17.36%)減少した。主要な財源である市税については、408,564,435円(4.44%)増加しており、不納欠損額及び収入未済額は減少した。市税は歳入の根幹であるため、納税の公平性を確保する観点からも、引き続き適正な債権管理や徴収対策に努められたい。

歳出決算額は32,302,321,158円で、前年度に比べ1,847,915,521円(5.41%)減少している。これは令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として子育て世帯臨時給付金の支給があった民生費が629,578,173円(4.65%)、主に緑化センター跡地活用利用で増加していた分の土木費が480,246,460円(18.62%)減少していることが主な要因である。

この結果、一般会計では実質単年度収支額が760,385千円の黒字となった。

今後も、少子高齢化の進展等に伴う社会保障関係経費の増加や公共施設の老朽化対策に要する費用等、多額の財政負担が予想される。今後の社会情勢の変動に注視し、的確な財源確保に努めるとともに、市民の暮らしや地域経済を持続的に支えるため、限られた財源を有効に活用し、健全かつ適正で効率的・効果的な行財政運営の更なる推進に努められたい。

令和5年8月16日

代表監査委員 小林 春男

監査委員 平賀 和久

監査委員 内藤 久歳